

富 監 第 7 7 号  
令和3年11月15日

富田林市喜志財産区管理者  
富田林市長 吉 村 善 美 様

富田林市監査委員  
中 川 元  
花 岡 秀 行  
西 川 宏

令和2年度富田林市喜志財産区特別会計決算審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された令和2年度富田林市喜志財産区特別会計歳入歳出決算（事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書）及びその他付属書類について審査した結果、次のとおり意見を提出する。

## 令和2年度 富田林市喜志財産区特別会計決算審査意見

### 第 1. 審査の対象

令和2年度 富田林市喜志財産区特別会計決算

### 第 2. 審査の期間

令和3年9月15日から令和3年9月29日

### 第 3. 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法令の規定にしたがって作成されているか、また、決算計数が正確であるか等を確認するため関係諸帳簿及び証拠書類を照合し、併せて予算の執行が適正かつ効果的に行われているかどうかを主眼として審査する。

### 第 4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成され、決算の計数も関係諸帳簿及び証拠書類と符合し正確であり、本年度の決算を適正に表示していることを認めた。

### 第 5. 決算総括

喜志財産区特別会計歳入決算額は8,952,732円、歳出決算額は8,952,732円で歳入歳出差引額は0円である。歳入では主に財産貸付収入が減少し、繰入金が増加している。歳出では議会費及び選挙費が減少したが、財産区会館玄関庇・トイレ改修工事に伴う工事請負費の増加により、前年度に比べ歳入・歳出ともにそれぞれ1,293,145円(16.9%)の増加となった。公有財産においては、令和2年度中の増減はなかった。基金については、取り崩し額が積立額を上回っており、1,040,388円減少した。これは前述の改修工事の実施に伴う一時的な取り崩しによるものとのことであるが、健全な財産区運営を念頭に、今後も基金の計画的な活用に努められたい。

喜志財産区は所有する財産の管理等について、今後も引き続き地方自治法第296条の5第1項の主旨に則り、財産区住民の福祉の増進を図るとともに、市との一体性を損なうことのないよう努められたい。また、財産区財産について、常に良好な状態を維持すべく適切にこれを管理し、その目的に応じた最も効果的な財産区事業の運営に取り組まれることを望むものである。

## 第 6. 収支の状況

### 1. 歳入

決算額は 8,952,732 円で、前年度（7,659,587 円）と比較すると 1,293,145 円の増加となり、予算現額に対する収入率は 77.63% である。各款別における歳入の状況は表 1 のとおりである。

〔表 1〕

(単位:千円・%)

区 分	2年度			元年度 決算額	増 減	前年度比
	予算現額	決算額	収入率			
使用料及び手数料	7	6	86.3	7	△ 1	86.9
財 産 収 入	3,950	3,950	100.0	4,016	△ 66	98.4
繰 入 金	7,575	4,997	66.0	3,636	1,360	137.4
繰 越 金	0	0	0.0	0	0	-
諸 収 入	1	0	0.0	0	0	-
計	11,533	8,953	77.6	7,660	1,293	116.9

財産収入が 6 万 6 千円の減となった。これは財産貸付収入の減によるものである。繰入金は 136 万円の増となった。

### 2. 歳出

決算額は 8,952,732 円で、前年度（7,659,587 円）と比較すると 1,293,145 円の増加となり、予算現額に対する執行率は 77.63% である。各款別における歳出の状況は表 2 のとおりである。

〔表 2〕

(単位:千円・%)

区 分	2年度			元年度 決算額	増 減	前年度比
	予算現額	決算額	執行率			
議 会 費	1,025	960	93.7	986	△ 26	97.4
総 務 管 理 費	10,373	7,993	77.1	6,319	1,674	126.5
選 挙 費	0	0	0.0	355	△ 355	皆減
予 備 費	135	0	0.0	0	0	-
計	11,533	8,953	77.6	7,660	1,293	116.9

総務管理費は前年比 167 万 4 千円の増となった。これは財産区会館玄関庇・トイレ改修工事に伴う工事請負費 151 万 6 千円の増加や、備品購入費 2 万円の皆増などによるものである。

選挙費は、元年度は財産区議会議員の任期満了による選挙が執行されたが、2 年度は選挙がなかったため 35 万 5 千円の皆減となった。

## 第 7. 財産に関する調書

### 1. 公有財産

#### (1) 土地

2年度末現在高は118,514.9㎡であり、2年度中の増減はなかった。

#### (2) 建物

2年度末現在高は325㎡であり、2年度中の増減はなかった。

### 2. 備品

2年度末現在高は0台であり、2年度中の増減はなかった。

### 3. 基金

年度当初の現在高は3,117万5千円で、2年度は積立金395万6千円であったが、取崩額が499万7千円あったことにより、年度中で104万円の減となり、2年度末残高は3,013万5千円であった。